

4 データの活用		2 代表値 1		月 日 ()																																					
1	国立高専 (R 5 年) ★	5	早稲田実業高等部 (R 5 年) ★★																																						
下の資料は,中学生10人の握力を測定した記録である。このデータの中央値(メジアン)は()kgであり,範囲は()kgである。 25, 12, 30, 24, 16, 40, 29, 33, 17, 35 (kg)		次のデータは,ある生徒8人のハンドボール投げの記録である。 29, 10, 23, 16, 34, 30, 12, a (単位はm) 中央値が26mのとき, a のとりうる値の範囲を不等号を用いて表せ。																																							
2	福井県立高校 (R 4 年) ★★	6	國學院大久我山高校 (R 5 年) ★																																						
5人の生徒A,B,C,D,Eに対して10問のクイズを行った。右の表は,その5人の生徒の正解数を記録したものである。 (1) 5人の正解数の平均値および中央値を求めよ。 (2) このあと,生徒Fが同じ10問のクイズを解いた。表にある5人と生徒Fをあわせた6人の正解数の中央値は,表にある5人の正解数の中央値と異なる値であった。生徒Fの正解数として考えられる数をすべて求めよ。		20人の生徒に10点満点のテストを実施した。表は,5点の生徒と10点の生徒を除いた,得点とその人数を表したものである。 ここで,10点の生徒の人数は5点の生徒の人数のちょうど2倍である。 このとき,20人の生徒の得点の中央値は()点で,最頻値は()点である。																																							
				<table><tr><td>生徒</td><td>正解数(問)</td></tr><tr><td>A</td><td>6</td></tr><tr><td>B</td><td>9</td></tr><tr><td>C</td><td>4</td></tr><tr><td>D</td><td>6</td></tr><tr><td>E</td><td>10</td></tr></table> <table><tr><td>得点(点)</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>5</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td></td></tr></table>		生徒	正解数(問)	A	6	B	9	C	4	D	6	E	10	得点(点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	人数(人)	0	0	0	0	0	3	5	3	3		
生徒	正解数(問)																																								
A	6																																								
B	9																																								
C	4																																								
D	6																																								
E	10																																								
得点(点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																														
人数(人)	0	0	0	0	0	3	5	3	3																																
3	市立堀川高校 (R 5 年) ★★	7	東北学院高校 (R 5 年) ★★																																						
A~J の10人の生徒に対してテストを実施したところ,得点はの表のようになった。 x,y は異なる自然数である。また,3ヶ所の y には同じ数字が入る。 (1) 10人の得点の平均値は4.2点だった。 x,y が満たす関係式を求めなさい。 (2) さらに,10人の得点の中央値は5点だった。 x,y の値を求めなさい。		右の表は,あるクラスで行った数学の10点満点の小テストの度数分布表です。平均が7.9点で,7点の階級の相対度数が0.15であるとき, (1) このクラスの数Nの値を求めなさい。 (2) 度数分布表の x,y の値を求めなさい。																																							
				<table><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td><td>E</td><td>F</td><td>G</td><td>H</td><td>I</td><td>J</td></tr><tr><td>5</td><td>x</td><td>y</td><td>1</td><td>y</td><td>8</td><td>5</td><td>2</td><td>1</td><td>y</td></tr></table> <table><tr><td>得点(点)</td><td>度数(人)</td></tr><tr><td>5</td><td>1</td></tr><tr><td>6</td><td>2</td></tr><tr><td>7</td><td>3</td></tr><tr><td>8</td><td>x</td></tr><tr><td>9</td><td>4</td></tr><tr><td>10</td><td>y</td></tr><tr><td>合計</td><td>N</td></tr></table>		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	5	x	y	1	y	8	5	2	1	y	得点(点)	度数(人)	5	1	6	2	7	3	8	x	9	4	10	y	合計	N
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J																																
5	x	y	1	y	8	5	2	1	y																																
得点(点)	度数(人)																																								
5	1																																								
6	2																																								
7	3																																								
8	x																																								
9	4																																								
10	y																																								
合計	N																																								
4	明大付属明治高校 (R 6 年) ★★	8	早大本庄高等学院 (R 6 年) ★★★																																						
100点満点の試験を10人が受けたところ,得点の平均値が69.1点であった。この10人の中央値として考えられる値のうち,最も小さい値は[]点である。ただし,点数は0以上100以下の整数とし,同じ点数の人が2人以上いてもよいものとする。		9個のデータ1,2,3,4,5,7,10,14,19 から中央値が7,平均値が9となるように5個のデータをぬき出し,その5個のデータの積を作る。このようにして作られたデータの積のうちで最も大きな値を求めよ。																																							